

平成 25 年度

電気規格調査会事業報告

(自平成 25 年 4 月 1 日～至平成 26 年 3 月 31 日)

平成 26 年 7 月

一般社団法人 電気学会

電気規格調査会

平成 25 年度 電気規格調査会事業報告 概要

(自平成 25 年 4 月 1 日～至平成 26 年 3 月 31 日)

平成 25 年度電気規格調査会（以下 JEC と称する）は、電気機械器具・材料などの標準化に関する事項を調査審議し、電気分野における標準化を通じて、広く社会に貢献することを目的として、下記に重点を置き活動を推進した。

1. 電気規格調査会（JEC）規格の制定・改正および普及
2. 国際電気標準会議（IEC）規格に係わる審議
3. 日本工業規格（JIS）に係わる審議
4. JEC 活動の運営改善と活性化の推進
5. 国内外の標準化機関（JISC、日本規格協会ほか）との協力および連携

（注）電気規格調査会（JEC）：Japanese Electrotechnical Committee

国際電気標準会議（IEC）：International Electrotechnical Commission

平成 25 年度の活動に際しては、電気学会アクションプラン（社会ニーズに対応した情報発信、国際化に向けた体制の強化）を踏まえつつ、「JEC のあり方について－活性化方策に関する提言－」に基づき策定した「電気規格調査会活性化方策についてのアクションプラン」を着実に実施した。

以下、重点項目に沿って主要事項を報告する。

1. 電気規格調査会（JEC）規格の制定・改正および普及

(1) 会合数

規格委員総会	1 回 (H25/7)
規格役員会	6 回 (H25/5, 7, 9, 11, H26/1, 3)
政策委員会	5 回 (H25/5, 7, 11, H26/1, 3)
表彰委員会	1 回 (H25/4)
部会・標準化委員会・他	263 回

(2) 部会・標準化委員会の新設（標準特別委員会、JIS 原案作成委員会を除く） なし

(3) 部会・標準化委員会の廃止（標準特別委員会、JIS 原案作成委員会を除く） なし

(4) JEC 規格の制定・改正 [承認 2 件]

①制定

- ・ JEC-2390-2013：開閉装置一般要求事項

②改正

- ・ JEC-2440-2013：自励半導体電力変換装置

2. 国際電気標準会議（IEC）規格に係わる審議

事業維持員会社、産業界の国際競争力向上のための IEC/TC, SC, PC 国内委員会を通じ JEC 活動の国際化を推進した。

- ・ IEC 国内委員会の担当数：TC：33, SC：14, PC：1

なお新規 TC として、IEC SC8A（大容量再生可能エネルギー（RE）発生の系統統合）及び IEC TC122（UHV AC 送電システム：日本提案）が設立され、国内審議団体を引き受けた。

- ・ IEC 規格の審議状況：平成 25 年度規格原案国際投票回答件数 合計：342 件
(内訳： NP：34, WD：0, CD：68, CDV：55, FDIS：61, その他：124)

(1) IEC 規格への日本規格提案および日本意見の反映の推進

特に、スマートグリッド関連、パワーエレクトロニクス関連、UHV 送変電関連および電気材料関連において、IEC 規格への日本規格提案および日本意見の反映など活発な国際標準化活動を推進した。

① スマートグリッド関連

- ・ IEC/TC8 (電力供給に関わるシステムアспект) においては、スマートグリッドのユースケース及び一般要件を整理するために WG5(方法論及びツール)及び WG6(スマートグリッドの一般要件)が組織された。各 TC の標準化活動やユーザの使い方に基づくユースケースを選別/作成する。ユースケースの作成は、分野ごとに設立された Domain Core Team が行っている。
- ・ IEC/TC57 (電力システム管理及び関連する情報交換) の WG10(電力システム用 IED システムと関連するデータモデル)においては、平成 23 年度に IEC/TR61850-90-12 (WAN エンジニアリングガイドライン) を提案し、日本からプロジェクトリーダーを選出し執筆作業に対応している。WG17(分散電源用通信システム)においては、IEC/TR61850-90-15 (hierarchical architecture of a DER system) における蓄電池仮想集合化のモデル策定に寄与するとともに、そのベースとなる蓄電池のモデル化 IEC/TR61850-90-9 (Object Models for Electrical Storage Systems) についてタスクフォースリーダーと執筆作業を引き受けた。

② パワーエレクトロニクス関連

- ・ IEC/TC22国内委員会の下にGCPC委員会を設置し国内審議体制を確立し、IEC/TC22 CAG (Chairman Advisory Group) で主旨説明を行い、NP(新業務項目提案)を発行した。GCPC 委員会幹事団がTC22, SC22Eのプレナリでプレゼンを行い、NP投票で賛成多数、エキスパート登録希望国も8ヶ国となり可決され、IEC/TC22/PT62909 (Bd-GCPC) が設置された。再構築されたSC22Eの範囲にBd-GCPCが組み込まれ、PT62909がSC22Eに移管され、日本がConvenorとなり、PT62909の第一回国際会議を日本で開催した。
- ・ SC22E (安定化電源装置)では、スイッチング電源の安全についての NP に対し、MT7 が組織され、日本からは 4 名のエキスパートが参画した。平成 25 年度は 3 回の国際会議を開催し、活発に活動を行っている。

③ UHV 送変電関連

- ・ IEC/TC14 (電力用変圧器)、TC17 (開閉装置及び制御装置)、TC37 (避雷器) や TC42 (高電圧・大電流試験方法) など各 IEC/TC 国内委員会と連携し、UHV 関連規格の調査検討および UHV 関連規格への日本の UHV 技術反映に向けた日本意見の発信等を実施した。
- ・ IEC/SG2 から提案された UHV/AC のシステムアспектを扱う新 TC 設立について、2013 年 10 月の SMB 会議にて審議の結果、TC122 (UHV/AC 送電システム) が設立した。幹事国には日本・中国が立候補していたが、SMB 委員による投票の結果、日本が幹事国となることが決定した。IEC 中央事務局や議長国(中国)との調整、TC122 内組織の構築等を経て、第 1 回プレナリ会議を 2014 年 IEC 東京大会にて開催予定。

④ 電気材料関連

- ・ IEC/TC15 (固体電気絶縁材料) においては、絶縁フィルム規格の試験法の改正に向け、日本が主導的立場をとって、従来からの懸案であった項目 (electrical weak spot, electrical strength (DC test) など) について、日本で行われている多数の評価方法を追加する原案を関係国の同意を得ながら CD 原案を作成し、2013 年 11 月に発行した。

- ・ IEC/TC68 (磁性合金及び磁性鋼) においては、変圧器用 Fe 基アモルファス帯及びその単板磁気特性測定法の 2 つの NP が認められ、規格化の前提とされた単板磁気特性測定
の回送試験の準備を進めた。IEC 規格がある程度まとまった時点で JIS 化に着手する
予定。

(2) IEC 規格への日本規格提案や日本意見を優位に導くための IEC 国際役員職務の獲得推進
19 の要職に就任 (二人兼務のため 17 名)

- ・ Chairman (国際議長) : 1 名 IEC/TC77 (電磁両立性)
- ・ Secretary (国際幹事) : 3 名 IEC/SC36C (がいし)
IEC/TC120 (電気エネルギー貯蔵システム)
IEC/TC122 (UHV AC 送電システム)
- ・ Convenor (国際主査) : 15 名

(3) IEC 国際会議の日本開催

IEC/TC のプレナリ, WG/PT/MT の日本開催 (11 会議)

- ・ IEC/TC22/SC22G (可変速電気駆動システム) /AG15
平成 25 年 4 月 9 日～12 日 東京
- ・ IEC/TC77/SC77B (高周波現象) /WG10
平成 25 年 5 月 13 日～17 日 長崎
- ・ IEC/TC114 (海洋エネルギー (波力・潮力変換))
平成 25 年 5 月 27 日～31 日 東京
- ・ IEC/TC22/SC22E (安定化電源装置) /MT7
平成 25 年 6 月 20 日～21 日 長崎
- ・ IEC/TC120 (電気エネルギー貯蔵システム)
平成 25 年 7 月 10 日～11 日 東京
- ・ IEC/TC22/SC22E (安定化電源装置) /MT7
平成 26 年 1 月 27 日～28 日 長崎
- ・ IEC/TC22 (パワーエレクトロニクス) /MT9
平成 26 年 1 月 30 日～31 日 東京
- ・ IEC/TC22/SC22E (安定化電源装置) /PT62909
平成 26 年 1 月 31 日 長崎
- ・ IEC/TC22/SC22G (可変速電気駆動システム) /MT11
平成 26 年 2 月 3 日～7 日 東京
- ・ IEC/TC22/SC22G (可変速電気駆動システム) /MT12
平成 26 年 2 月 10 日～14 日 東京
- ・ IEC/TC14 (電力用変圧器) /MT60214-2
平成 26 年 3 月 5 日～6 日 京都

3. 日本工業規格 (JIS) に係わる審議

国際標準との整合性を図るための JIS 原案の作成 : 2 件

(1) 制定

- ・ JIS C 2143-8 「電気絶縁材料—熱的耐久性—第 8 部 : 簡易測定法による熱的耐久性の
計算の指針」

(2) 改正

- ・ JIS C 2143-1 「電気絶縁材料—熱的耐久性—第 1 部 : 劣化処理手順及び試験結果の
評価」

4. JEC 活動の運営改善と活性化の推進

(1) 広報活動の充実

- ①電気学会部門大会における規格に関する座談会などの実施
- ・電子・情報・システム部門大会にて、スマートグリッドに関連する標準化の動向紹介を行う企画セッションを開催（平成25年9月4日、北見工業大学）。

(2) IEC 国際活動支援の継続推進

①IEC 国際会議出席旅費支援（2件）

- ・IEC/TC77：支援額 216千円
- ・IEC/TC10：支援額 164千円

②IEC 国際会議日本開催支援（7会議）

- ・IEC/TC22/SC22G/AG15：支援額 158千円
- ・IEC/TC77/SC77B/WG10：支援額 115千円
- ・IEC/TC114：支援額 351千円
- ・IEC/TC120：支援額 500千円
- ・IEC/TC22/SC22E/MT7：支援額 96千円
- ・IEC/TC22/SC22G/MT11：支援額 200千円
- ・IEC/TC22/SC22G/MT12：支援額 200千円

(3) 電気規格調査会表彰規程に基づく、電気規格調査会功績賞、功労賞の表彰の実施

①功績賞

金井丈雄氏 平成22年度JIS原案作成委員会（パワーエレクトロニクス装置－電磁両立性(EMC)要求事項及び試験方法）、平成18年度JIS原案作成委員会（可変速駆動システム（PDS）－電磁両立性要求事項及びその試験方法）他パワーエレクトロニクスの日本工業規格の制定に関し、我が国の中心的存在として活躍し多大な貢献

②功労賞

田辺 茂氏 IEC/TC22/SC22F 国内委員会、送配電用パワーエレクトロニクス標準化委員会、IEC/TC115 国内委員会 他
パワーエレクトロニクス機器の技術の発展・向上とその標準化推進に関し、20年近くの長年にわたり多大な貢献

森安正司氏 回転機標準化委員会、IEC TC2 国内委員会 他
回転機の技術の発展・向上とその標準化推進に関し、30年有余の長年にわたり多大な貢献

【参考：外部表彰】

(1) 工業標準化事業表彰

①経済産業大臣表彰（個人）

豊田 充氏 IEC/TC17/SC17A（高圧開閉装置及び制御装置）国内委員会 幹事

②経済産業大臣表彰（組織）

UHV 国際標準化委員会

③技術環境局長表彰（国際標準化貢献者表彰）

井上 博史氏 IEC/TC77/SC77A（電磁両立性 低周波現象）国内委員会幹事

高橋 弘氏 IEC/TC22/SC22G（可変速電気駆動システム）国内委員会幹事

④技術環境局長表彰（国際標準化奨励者表彰）

佐藤 以久也氏 IEC/TC22/SC22G（可変速電気駆動システム）

MT7, MT12, AG15 エキスパート

(2) IEC1906 賞(国際議長および国際幹事の推薦により表彰)

石上 忍氏 IEC/TC77（電磁両立性）

井上博史氏 IEC/TC22（パワーエレクトロニクス）、SC22G（可変速電気駆動システム）、SC22H（無停電電源システム（UPS））

- 白坂行康氏 IEC/TC14 (電力用変圧器)
 田中康寛氏 IEC/TC112 (電気絶縁材料とシステムの評価と認定)
 戸田克敏氏 IEC/TC14 (電力用変圧器)
- (3) IEC 活動推進会議(APC)議長賞
 井上博史氏 IEC/TC22/SC22G (可変速電気駆動システム) 他 国内委員会
 柘植憲治氏 IEC/TC37 (避雷器) 国内委員会

5. 国内外の標準化機関 (JISC, 日本規格協会ほか) との協力および連携

(1) IEC 国際標準化活動に対する各種支援制度および委託・請負事業の活用

JISC, 日本規格協会ほかによる「国際標準化活動アクションプラン」に基づく, IEC 審議団体への各種支援制度を活用して, 円滑な国際標準化活動に寄与

- ①国際業務支援制度の活用
 支援額: 805 千円 (国際議長 TC77, 国際幹事 SC36C・TC120)
- ②国際幹事等国際会議派遣事業の活用
 支援額: 6,528 千円 (23 名)
- ③IEC (新規分野・産業競争力強化型国際標準提案) に関する受託契約の締結
 国際回答原案作成委託契約の締結
 (TC: 32, SC: 13, PC: 1 契約時点での JEC 担当の全 TC/SC/PC)
 契約額 2,900 千円
- ④IEC 国際会議日本開催支援 (APC) 制度の活用 (9 会議)
- | | | |
|-----------------------|-------|--------|
| ・ IEC/TC77/SC77B/WG10 | : 支援額 | 100 千円 |
| ・ IEC/TC114 | : 支援額 | 75 千円 |
| ・ IEC/TC22/SC22E/MT7 | : 支援額 | 6 千円 |
| ・ IEC/TC120 | : 支援額 | 132 千円 |
| ・ IEC/TC22/SC22E/MT7 | : 支援額 | 46 千円 |
| ・ IEC/TC22/MT9 | : 支援額 | 34 千円 |
| ・ IEC/TC22/SC22G/MT11 | : 支援額 | 82 千円 |
| ・ IEC/TC22/SC22G/MT12 | : 支援額 | 72 千円 |
| ・ IEC/TC14/MT60214-2 | : 支援額 | 100 千円 |

(2) 他団体の標準化活動への参画

- ①日本電気技術規格委員会 (同 運営会議, 技術会議)
 ②低圧電気設備技術基準国際化委員会
 ③電気用品調査委員会
 ④IEC 活動推進会議 (APC) (SMB 対応委員会, 各分科会ほか)
 ⑤JIS 原案作成委員会
 ⑥スマートコミュニティ・アライアンス (JSCA) 国際標準化 WG
 蓄電池 SWG (蓄電池システム I/F 標準化作業チーム), 送配電網管理 SWG
 ⑦IEC SG3 (スマートグリッド) 国内対応委員会
 ⑧ISO TC268/SC1 (スマートコミュニティインフラ) 国内委員会

以 上

平成 25 年度 電気規格調査会事業報告

目 次

1. 部会・委員会の新設・解散	9
2. 会合数	9
3. 電気規格調査会（JEC）規格および電気専門用語集の制定・改訂状況	10
4. 日本工業規格（JIS）に係わる審議	11
5. IEC 活動状況	11
6. JEC 活動の運営改善と活性化の推進および顕彰	24
7. 国内外の標準化機関（JISC, 日本規格協会ほか）との協力および連携	25
[付録 1] 平成 25 年度電気規格調査会の委員会一覧表	27
[付録 2] 平成 25 年度電気規格調査会の委員会数	29
[付録 3] 電気専門用語集, JEC 規格・制定/改訂状況	31
[付録 4] 平成 25 年度電気規格調査会 A 階層委員会名簿	37

平成 25 年度 電気規格調査会 事業報告
(自平成 25 年 4 月 1 日～至平成 26 年 3 月 31 日)

1. 部会・委員会の新設・解散（JIS 原案作成委員会を除く）

(1) 新設した部会・委員会

①部会・標準化委員会の新設

・なし

②標準特別委員会，IEC 国内委員会の新設

・「保護リレー装置」電気専門用語標準特別委員会 [H25/9]

(2) 解散した部会・委員会

①部会・標準化委員会の解散

・なし

②標準特別委員会，IEC 国内委員会の解散

・半導体電力変換装置標準特別委員会 [H25/12]

2. 会合数

(1) 会議種別会合数

規格委員総会	1 回
規格役員会	6 回
政策委員会	5 回
表彰委員会	1 回
IEC 国際活動支援審査委員会	6 回
部会	22 回
標準化委員会（標準特別委員会， IEC 国内委員会を含む）	241 回
JIS 原案作成委員会	33 回
合 計	315 回

(2) 所属部会別会合数内訳（部会，標準化委員会，JIS 原案作成委員会）

電気一般	14 回
計測制御通信安全	20 回
電気機器	91 回
パワーエレクトロニクス	66 回
原動機	7 回
送配電	33 回
電気材料	28 回
電線・ケーブル	7 回
電磁環境	26 回
IEC TC 120 国内委員会 (所属部会未定)	4 回
合 計	296 回

3. 電気規格調査会（JEC）規格および電気専門用語集の制定・改正状況

(1) 制定・改正および廃止

① 制定

- ・ JEC-2390-2013 開閉装置一般要求事項

② 改正

- ・ JEC-2440-2013 自励半導体電力変換装置

(2) 制定・改正中

① 電気専門用語

- ・ No. 23 「保護継電装置」の改正案

② 電力用通信

- ・ JEC-194 「電力線搬送用保安装置」の改正案

③ 保護リレー装置

- ・ JEC-2518 「デジタル形過電流継電器」の制定案
- ・ JEC-2519 「デジタル形周波数継電器」の制定案

④ 回転機

- ・ JEC-2100-2008 「回転電気機械一般」の改正案（追補発行）
- ・ JEC-2120-2000 「直流機」の改正案
- ・ JEC-2130-2000 「同期機」の改正案
- ・ JEC-2137-2000 「誘導機」の改正案
- ・ JEC-21XX 「圧延用交流可変速電動機」の制定案

⑤ 電力用変圧器

- ・ JEC-2200-1995 「変圧器」の改正案
- ・ JEC-2200-1995 「POWER TRANSFORMERS」の改正案

⑥ 開閉装置

- ・ JEC-2310-2003 「交流断路器」の改正案

⑦ ヒューズ

- ・ JEC-2330-1986 「電力ヒューズ」の改正案

⑧ 避雷器

- ・ JEC-2371-2003 「がいし形避雷器」の改正案
- ・ JEC-2372-1995 「ガス絶縁タンク形避雷器」の改正案
- ・ JEC-2373-1998 「ガス絶縁タンク形避雷器(3.3～154kV 系統用)」の改正案
- ・ JEC-TR-23002-2008 「ポリマー形避雷器」の改正案

⑨ パワーエレクトロニクス

- ・ JEC-2405-2000 「絶縁ゲートバイポーラトランジスタ」の改正案
{JEC-2405-2000 追補1: 2006-01}
- ・ JEC-2407-2007 「絶縁形パワー半導体モジュール」の改正案（追補発行）

⑩ 無停電電源システム

- ・ JEC-2433-2003 「無停電電源システム」の改正案

- ⑪ 架空送電線路
 - ・ JEC-127-1979 「送電用支持物設計標準」の改正案
- ⑫ 高電圧試験方法
 - ・ JEC-0221-2007 「インパルス電圧・電流試験用測定機に対する要求事項」の改正案
 - ・ JEC-0401-1990 「部分放電測定」の改正案
 - ・ JEC-XXXX 「高電圧試験一般」の制定案
 - ・ JEC-XXXX 「高電圧測定用システム」の制定案
- ⑬ 電線・ケーブル
 - ・ JEC-3408-1997 「特別高圧(11～275kV)架橋ポリエチレンケーブルおよび接続部の高電圧試験法」の改正案

4. 日本工業規格（JIS）に係わる審議

工業標準化法（第12条）に基づき、自発的な工業標準原案（JIS原案）の制定・改正、国際標準との整合性を図るためのJIS原案の作成：2件

(1) 制定

- ・ JIS C 2143-8 電気絶縁材料—熱的耐久性—第8部：簡易測定法による熱的耐久性の計算の指針

(2) 改正

- ・ JIS C 2143-1 「電気絶縁材料—熱的耐久性—第1部：劣化処理手順及び試験結果の評価」

5. IEC 活動状況

電気学会が担当している IEC(International Electrotechnical Commission:国際電気標準会議)国内委員会の数は、3月31日現在で、TC (Technical Committee: 専門委員会) が 33, SC(Subcommittee:分科委員会)が 14 および PC (Project Committee: プロジェクト委員会) が 1 である。これらの国内委員会の平成 25 年度到着文書数は 1,552 件の中で、日本として 342 件に対して国際回答原案を審議・回答した。

また、平成 25 年度中に開催された IEC 国際会議への出席者数は、延べ 440 名であった。

(1) IEC 規格への日本規格提案および日本意見の反映の推進

特に、スマートグリッド関連、パワーエレクトロニクス関連、UHV 送変電関連および電気材料関連において、IEC 規格への日本規格提案および日本意見の反映など活発な国際標準化活動を推進した。

① スマートグリッド関連

- ・ IEC/TC8 (電力供給に関わるシステムアспект) においては、スマートグリッドのユースケース及び一般要件を整理するために WG5(方法論及びツール)及び WG6(スマートグリッドの一般要件)が組織された。各 TC の標準化活動やユーザの使い方に基づくユースケースを選別/作成する。ユースケースの作成は、分野ごとに設立された Domain Core Team が行っている。

- ・ IEC/TC57（電力システム管理及び関連する情報交換）の WG10（電力システム用 IED システムと関連するデータモデル）においては、平成 23 年度に IEC/TR61850-90-12（WAN エンジニアリングガイドライン）を提案し、日本からプロジェクトリーダーを選出し執筆作業に対応している。WG17（分散電源用通信システム）においては、IEC/TR61850-90-15（hierarchical architecture of a DER system）における蓄電池仮想集合化のモデル策定に寄与するとともに、そのベースとなる蓄電池のモデル化 IEC/TR61850-90-9（Object Models for Electrical Storage Systems）についてタスクフォースリーダーと執筆作業を引き受けた。

② パワーエレクトロニクス関連

- ・ IEC/TC22 国内委員会の下に GCPC 委員会を設置し国内審議体制を確立し、IEC/TC22 CAG（Chairman Advisory Group）で主旨説明を行い、NP（新業務項目提案）を発行した。GCPC 委員会幹事団が TC22、SC22E のプレナリでプレゼンを行い、NP 投票で賛成多数、エキスパート登録希望国も 8ヶ国となり可決され、IEC/TC22/PT62909（Bd-GCPC）が設置された。再構築された SC22E のスコープに Bd-GCPC が組み込まれ、PT62909 が SC22E に移管され、日本が Convenor となり、PT62909 の第一回国際会議を日本で開催した。
- ・ SC22E（安定化電源装置）では、スイッチング電源の安全についての NP に対し、MT7 が組織され、日本からは 4 名のエキスパートが参画した。平成 25 年度は 3 回の国際会議を開催し、活発に活動を行っている。

③ UHV 送変電関連

- ・ IEC/TC14（電力用変圧器）、TC17（開閉装置及び制御装置）、TC37（避雷器）や TC42（高電圧・大電流試験方法）など各 IEC/TC 国内委員会と連携し、UHV 関連規格の調査検討および UHV 関連規格への日本の UHV 技術反映に向けた日本意見の発信等を実施した。
- ・ IEC/SG2 から提案された UHV/AC のシステムアスペクトを扱う新 TC 設立について、2013 年 10 月の SMB 会議にて審議の結果、TC122（UHV/AC 送電システム）が設立した。幹事国には日本・中国が立候補していたが、SMB 委員による投票の結果、日本が幹事国となることが決定した。IEC 中央事務局や議長国（中国）との調整、TC122 内組織の構築等を経て、第 1 回プレナリ会議を 2014 年 IEC 東京大会にて開催予定。

④ 電気材料関連

- ・ IEC/TC15（固体電気絶縁材料）においては、絶縁フィルム規格の試験法の改正に向け、日本が主導的立場をとって、従来からの懸案であった項目（electrical weak spot, electrical strength (DC test) など）について、日本で行われている多数の評価方法を追加する原案を関係国の同意を得ながら CD 原案を作成し、2013 年 11 月に発行した。
- ・ IEC/TC68（磁性合金及び磁性鋼）においては、変圧器用 Fe 基アモルファス帯及びその単板磁気特性測定法の 2 つの NP が認められ、規格化の前提とされた単板磁気特性測定の回送試験の準備を進めた。IEC 規格がある程度まとまった時点で JIS 化に着手する予定。

(2) IEC 規格への日本規格提案や日本意見を優位に導くための IEC 国際役員職務の獲得推進

19 の要職に就任（二人兼務のため 17 名）（※は兼任）

- Chairman (国際議長) : 1 名
 - TC77 (電磁両立性)
- Secretary (国際幹事) : 3 名
 - TC36/SC36C (がいし) ※1
 - TC120 (電気エネルギー貯蔵システム)
 - TC122 (UHV 交流送電システム)
- Convenor (国際主査) : 15 名
 - TC4/WG 30 (水車)
 - TC14/MT 60076-15 (電力用変圧器)
 - TC15/MT 3 (固体電気絶縁材料)
 - TC17/SC 17A/WG 48 (開閉装置及び制御装置)
 - TC22/MT 3 (パワーエレクトロニクス)
 - TC22/SC 22F/MT 9 (パワーエレクトロニクス)
 - TC36/MT 17 (がいし) ※1
 - TC37/SC 37B/WG 3 (避雷器)
 - TC68/WG 5 (磁性合金及び磁性鋼)
 - TC77/JTF MU (電磁両立性) ※2
 - TC77/SC 77B/MT 12 (電磁両立性) ※2
 - TC112/WG 2 (電気絶縁材料とシステムの評価と認定)
 - TC112/WG 7 (電気絶縁材料とシステムの評価と認定)
 - TC112/WG 8 (電気絶縁材料とシステムの評価と認定)
 - TC120/WG 2 (電気エネルギー貯蔵システム)

(3) IEC 国際会議の日本開催

IEC/TC のプレナリ, WG/PT/MT の日本開催 : 11 会議

- IEC/TC22/SC22G (可変速電気駆動システム) /AG15
平成 25 年 4 月 9 日～12 日 東京
- IEC/TC77/SC77B (高周波現象) /WG10
平成 25 年 5 月 13 日～17 日 長崎
- IEC/TC114 (海洋エネルギー (波力・潮力変換))
平成 25 年 5 月 27 日～31 日 東京
- IEC/TC22/SC22E (安定化電源装置) /MT7
平成 25 年 6 月 20 日～21 日 長崎
- IEC/TC120 (電気エネルギー貯蔵システム)
平成 25 年 7 月 10 日～11 日 東京
- IEC/TC22/SC22E (安定化電源装置) /MT7
平成 26 年 1 月 27 日～28 日 長崎
- IEC/TC22 (パワーエレクトロニクス) /MT9
平成 26 年 1 月 30 日～31 日 東京
- IEC/TC22/SC22E (安定化電源装置) /PT62909

- 平成 26 年 1 月 31 日 長崎
- IEC/TC22/SC22G (可変速電気駆動システム) /MT11
- 平成 26 年 2 月 3 日～7 日 東京
- IEC/TC22/SC22G (可変速電気駆動システム) /MT12
- 平成 26 年 2 月 10 日～14 日 東京
- IEC/TC14 (電力用変圧器) /MT60214-2
- 平成 26 年 3 月 5 日～6 日 京都

(4) IEC 文書の審議状況

平成 25 年度の審議状況は、次の通りである。

規格原案国際投票回答件数 合計：342 件

[内訳]NP：34, WD：0, CD：68, CDV：55, FDIS：61, その他：124

国内委員会	内容	到着 文書数	実回答
IEC/TC 2	回転機	52	18
IEC/TC 4	水車	12	5
IEC/TC 8	電力供給に関わるシステムアспект	41	16
IEC/TC10	液体および気体誘電体	48	9
IEC/TC11	架空送電線路	5	2
IEC/TC13	電力量計測・負荷制御装置	40	15
IEC/TC14	電力用変圧器	40	15
IEC/TC15	絶縁材料	33	15
SC15C	絶縁材料仕様	0	0
SC15E	試験方法	0	0
IEC/TC17	開閉装置および制御装置	0	0
SC17A	高圧開閉装置および制御装置	22	8
SC17C	高圧開閉装置および制御装置組立品	16	8
IEC/TC22	パワーエレクトロニクス	24	5
SC22E	安定化電源装置	10	1
SC22F	送配電システム用パワーエレクトロニクス	53	18
SC22G	可変速電気駆動システム	12	3
SC22H	無停電電源システム (UPS)	20	6
IEC/TC27	工業用電気加熱装置	46	8
IEC/TC28	絶縁協調	4	3
IEC/TC32	ヒューズ	6	1
SC32A	高電圧ヒューズ	7	1
IEC/TC33	電力用コンデンサ	35	11
IEC/TC36	がいし	21	6
SC36A	ブッシング	11	2

SC36B	架空線路用がいし	6	0
SC36C	変電所用がいし	8	3
IEC/TC37	避雷器	12	4
IEC/TC38	計器用変成器	15	3
IEC/TC42	高電圧試験方法	8	4
IEC/TC57	電力システム管理および関連する情報交換	112	46
IEC/TC66	計測、制御および研究用機器の安全性	25	7
IEC/TC68	磁性合金および磁性鋼	31	8
IEC/TC73	短絡電流	4	2
IEC/TC77	電磁両立性	28	5
SC77A	低周波現象	41	11
SC77B	高周波現象	32	8
SC77C	高電磁界過渡現象	14	2
IEC/TC78	活線作業	31	10
IEC/TC85	電磁気量計測器	27	6
IEC/TC95	メジャリング継電器および保護装置	12	4
IEC/TC106	人体ばく露に関する電界、磁界および電磁界の評価方法	29	7
IEC/TC109	低圧系系統内機器の絶縁協調	10	2
IEC/TC112	電気絶縁材料とシステムの評価と認定	39	16
IEC/TC114	海洋エネルギー変換器	21	5
IEC/TC115	100kV を超える高電圧直流送電システム	16	7
IEC/PC118	スマートグリッドユーザインタフェース	12	3
IEC/TC120	電気エネルギー貯蔵システム	31	3
国内委員会 計		1122	342
共通・その他 (SMB, C, ACOS 他)		430	-
合計		1552	-

注) 回答文書は以下のとおり

NP : 新業務項目提案(New work item Proposal)

WD : 作業原案(Working Draft)

CD : 委員会原案(Committee Draft)

CDV : 投票用委員会原案(Committee Draft for Vote)

FDIS : 最終国際規格案(Final Draft International Standard)

DC : コメント用審議文書(Document for Comments)

DTS : 技術仕様書原案(Draft Technical Specification)

DTR : 技術報告書原案(Draft Technical Report)

Q : 質問票(Questionnaire)

AC : 事務連絡文書(Administrative Circular) 回答要求がある場合のみ

(5) IEC国際会議出席者

平成25年度中に開催されたIEC/TC, SC, PC国際会議に出席したものは、次表のとおりである。

会議名				開催地名		開催期間	
TC/SC/PC	No.	WG/MT/PT	No.	都市名	国名	開始日	終了日
TC	13			今年度開催無し			
TC	38	WG	37	ヒューストン	アメリカ	2013/4/9	2013/4/10
TC	38	Plenary		ヒューストン	アメリカ	2013/4/11	2013/4/12
TC	38	Plenary		ヒューストン	アメリカ	2013/4/11	2013/4/12
TC	38	WG	37	アヌシー	フランス	2013/7/1	2013/7/3
TC	38	WG	37	上海	中国	2013/11/19	2013/11/21
TC	57	WG	10	サンクトペテルブルク	ロシア	2013/6/3	2013/6/7
TC	57	WG	10	サンクトペテルブルク	ロシア	2013/6/3	2013/6/7
TC	57	WG	10	サンクトペテルブルク	ロシア	2013/6/3	2013/6/7
TC	57	WG	10	サンクトペテルブルク	ロシア	2013/6/3	2013/6/7
TC	57	WG	17	サンクトペテルブルク	ロシア	2013/6/3	2013/6/7
TC	57	WG	21	フランクフルト	ドイツ	2013/7/16	2013/7/18
TC	57	WG	21	フランクフルト	ドイツ	2013/7/16	2013/7/18
TC	57	WG	21	フランクフルト	ドイツ	2013/7/16	2013/7/18
TC	57	WG	10	マッキーアアイランド	アメリカ	2013/9/16	2013/9/20
TC	57	WG	10	マッキーアアイランド	アメリカ	2013/9/16	2013/9/20
TC	57	WG	10	マッキーアアイランド	アメリカ	2013/9/16	2013/9/20
TC	57	WG	10	マッキーアアイランド	アメリカ	2013/9/16	2013/9/20
TC	57	AHG	8	マッキーアアイランド	アメリカ	2013/9/16	
TC	57	WG	17	ジュネーブ	スイス	2013/10/7	2013/10/9
TC	57	WG	17	ジュネーブ	スイス	2013/10/7	2013/10/9
TC	57	WG	17	ジュネーブ	スイス	2013/10/7	2013/10/9
TC	57	WG	21	ジュネーブ	スイス	2013/10/10	2013/10/11
TC	57	WG	21	ジュネーブ	スイス	2013/10/10	2013/10/11
TC	57	WG	21	ジュネーブ	スイス	2013/10/10	2013/10/11
TC	57	WG	21	ジュネーブ	スイス	2013/10/10	2013/10/11
TC	57	WG	21	ジュネーブ	スイス	2013/10/10	2013/10/11
TC	57	WG	20	ジュネーブ	スイス	2014/1/21	2014/1/22
TC	57	AHG	8	バーデン	スイス	2014/1/14	2014/1/15
TC	57	WG	17	フレデリシア	デンマーク	2014/2/4	2014/2/7
TC	57	WG	17	フレデリシア	デンマーク	2014/2/4	2014/2/7
TC	57	WG	17	フレデリシア	デンマーク	2014/2/4	2014/2/7
TC	57	WG	10	モンペリエ	フランス	2014/2/24	2014/2/28
TC	57	WG	10	モンペリエ	フランス	2014/2/24	2014/2/28
TC	57	WG	10	モンペリエ	フランス	2014/2/24	2014/2/28
TC	57	WG	10	モンペリエ	フランス	2014/2/24	2014/2/28
TC	57	WG	21	クバチーノ	アメリカ	2014/3/11	2014/3/12
TC	57	WG	21	クバチーノ	アメリカ	2014/3/11	2014/3/12
TC	57	WG	21	クバチーノ	アメリカ	2014/3/11	2014/3/12
TC	57	WG	21	クバチーノ	アメリカ	2014/3/11	2014/3/12
TC	66	WG	1	アッシュビル	アメリカ	2013/5/20	2013/5/21
TC	66	WG	1	アッシュビル	アメリカ	2013/5/20	2013/5/21
TC	66	WG	1	アッシュビル	アメリカ	2013/5/20	2013/5/21
TC	66	WG	1	アッシュビル	アメリカ	2013/5/20	2013/5/21
TC	66	WG	1	アッシュビル	アメリカ	2013/5/20	2013/5/21
TC	66	WG	2	アッシュビル	アメリカ	2013/5/22	2013/5/23
TC	66	WG	2	アッシュビル	アメリカ	2013/5/22	2013/5/23
TC	66	WG	2	アッシュビル	アメリカ	2013/5/22	2013/5/23
TC	66	MT	10	アッシュビル	アメリカ	2013/5/22	2013/5/23
TC	66	MT	10	アッシュビル	アメリカ	2013/5/22	2013/5/23
TC	66	WG	9	アッシュビル	アメリカ	2013/5/23	2013/5/25
TC	66	WG	1	ウィーン	オーストリア	2013/10/20	2013/10/21
TC	66	WG	1	ウィーン	オーストリア	2013/10/20	2013/10/21
TC	66	WG	1	ウィーン	オーストリア	2013/10/20	2013/10/21
TC	66	WG	1	ウィーン	オーストリア	2013/10/20	2013/10/21
TC	66	WG	1	ウィーン	オーストリア	2013/10/20	2013/10/21
TC	66	WG	2	ウィーン	オーストリア	2013/10/22	
TC	66	WG	2	ウィーン	オーストリア	2013/10/22	

会議名				開催地名		開催期間	
TC/SC/PC	No.	WG/MT/PT	No.	都市名	国名	開始日	終了日
TC	66	WG	2	ウィーン	オーストリア	2013/10/22	
TC	66	MT	10	ウィーン	オーストリア	2013/10/22	2013/10/23
TC	66	MT	10	ウィーン	オーストリア	2013/10/22	2013/10/23
TC	66	MT	9	ウィーン	オーストリア	2013/10/23	
TC	65/66	JWG	13	ウィーン	オーストリア	2013/10/24	
TC	66	WG	7	フランクフルト	ドイツ	2014/2/25	2014/2/26
TC	85			今年度開催無し			
TC	95	MT	4	ブダペスト	ハンガリー	2013/5/27	2013/5/30
PC	118	WG	1、2合同	ジュネーブ	スイス	2013/11/13	
PC	118	WG	1、2合同	ジュネーブ	スイス	2013/11/13	2013/11/14
PC	118	CAG		バンガロール	インド	2014/3/3	
PC	118	WG	1	バンガロール	インド	2014/3/3	
PC	118	WG	2	バンガロール	インド	2014/3/4	
PC	118	Plenary		バンガロール	インド	2014/3/5	
TC	2	WG	29	ドレスデン	ドイツ	2013/4/22	2013/4/22
TC	2	WG	29	ドレスデン	ドイツ	2013/4/22	2013/4/22
TC	2	WG	29	ドレスデン	ドイツ	2013/4/22	2013/4/22
TC	2	MT	10	ドレスデン	ドイツ	2013/4/23	2013/4/24
TC	2	MT	10	ドレスデン	ドイツ	2013/4/23	2013/4/24
TC	2	MT	10	ドレスデン	ドイツ	2013/4/23	2013/4/24
TC	2	MT	10	ドレスデン	ドイツ	2013/4/23	2013/4/24
TC	2	MT	10	ドレスデン	ドイツ	2013/4/23	2013/4/24
TC	2	MT	10	ドレスデン	ドイツ	2013/4/23	2013/4/24
TC	2	MT	10	ドレスデン	ドイツ	2013/4/23	2013/4/24
TC	2	MT	10	ドレスデン	ドイツ	2013/4/23	2013/4/24
TC	2	MT	10	ドレスデン	ドイツ	2013/4/23	2013/4/24
TC	2	MT	10	ドレスデン	ドイツ	2013/4/23	2013/4/24
TC	2	MT	10	ドレスデン	ドイツ	2013/4/23	2013/4/24
TC	2	WG	32	ドレスデン	ドイツ	2013/4/25	2013/4/25
TC	2	WG	28	イスタンブール	トルコ	2013/5/4	2013/5/11
TC	2	WG	28	イスタンブール	トルコ	2013/5/4	2013/5/11
TC	2	WG	28	イスタンブール	トルコ	2013/5/4	2013/5/11
TC	2	WG	28	イスタンブール	トルコ	2013/5/4	2013/5/11
TC	2	WG	31	イスタンブール	トルコ	2013/5/4	2013/5/11
TC	2	WG	31	イスタンブール	トルコ	2013/5/4	2013/5/11
TC	2	WG	31	イスタンブール	トルコ	2013/5/4	2013/5/11
TC	2	WG	31	イスタンブール	トルコ	2013/5/4	2013/5/11
TC	2	WG	31	イスタンブール	トルコ	2013/5/4	2013/5/11
TC	2	WG	12	イスタンブール	トルコ	2013/5/8	2013/5/8
TC	2	WG	12	イスタンブール	トルコ	2013/5/8	2013/5/8
TC	2	WG	12	イスタンブール	トルコ	2013/5/8	2013/5/8
TC	2	WG	12	イスタンブール	トルコ	2013/5/8	2013/5/8
TC	2	MT	10	トロント	カナダ	2013/10/15	2013/10/17
TC	2	MT	10	トロント	カナダ	2013/10/15	2013/10/17
TC	2	MT	10	トロント	カナダ	2013/10/15	2013/10/17
TC	2	WG	32	バーデン	スイス	2013/11/14	2013/11/14
TC	2	WG	32	バーデン	スイス	2013/11/14	2013/11/14
TC	2	WG	32	バーデン	スイス	2013/11/14	2013/11/14
TC	2	WG	32	バーデン	スイス	2013/11/14	2013/11/14
TC	2	WG	12	ロンドン	イギリス	2013/12/2	2013/12/2
TC	2	WG	12	ロンドン	イギリス	2013/12/2	2013/12/2
TC	2	WG	12	ロンドン	イギリス	2013/12/2	2013/12/2
TC	2	WG	31	ロンドン	イギリス	2013/12/3	2013/12/3
TC	2	WG	31	ロンドン	イギリス	2013/12/3	2013/12/3
TC	2	WG	31	ロンドン	イギリス	2013/12/3	2013/12/3
TC	14	Plenary		ワーケシャ	アメリカ	2013/10/17	2013/10/18
TC	14	MT	60076-7	オスロ	ノルウェー	2013/6/18	2013/6/19
TC	14	MT	60076-10	バートホンネフ	ドイツ	2013/4/9	2013/4/11
TC	14	PT	60076-57-1202	バートホンネフ	ドイツ	2013/6/5	2013/6/6
TC	14	PT	60076-57-1202	ミルウォーキー	アメリカ	2013/10/15	2013/10/16
TC	14	PT	60076-57-1202	ネイターヘン	オランダ	2014/1/22	2014/1/23
TC	14	PT	60076-57-1202	サバンナ	アメリカ	2014/3/24	2014/3/27
TC	14	MT	60214-1	レーゲンスブルグ	ドイツ	2013/11/19	2013/11/20

会議名				開催地名		開催期間	
TC/SC/PC	No.	WG/MT/PT	No.	都市名	国名	開始日	終了日
TC	14	MT	60214-1	レーゲンスブルグ	ドイツ	2013/11/19	2013/11/20
TC	14	MT	60214-1	レーゲンスブルグ	ドイツ	2013/11/19	2013/11/20
TC	14	MT	60214-1	レーゲンスブルグ	ドイツ	2013/11/19	2013/11/20
TC	14	MT	60214-1	京都	日本	2014/3/5	2014/3/6
TC	14	MT	60214-1	京都	日本	2014/3/5	2014/3/6
TC	14	MT	60214-1	京都	日本	2014/3/5	2014/3/6
TC	14	MT	60214-1	京都	日本	2014/3/5	2014/3/6
ACTADアジア				東京	日本	2013/11/20	2013/11/21
ACTAD				ニューヨーク	アメリカ	2014/3/13	2014/3/14
SC	17A	MT	28	チャンウオン	韓国	2013/6/26	2013/6/27
SC	17A	MT	28	アーネム	オランダ	2013/12/11	2013/12/12
SC	17A	MT	34	サンアントニオ	アメリカ	2013/9/19	2013/9/20
SC	17A	MT	36	ボツダム	ドイツ	2013/9/25	2013/9/26
SC	17A	MT	36	ボツダム	ドイツ	2013/9/25	2013/9/26
SC	17A	MT	49	チューリッヒ	スイス	2013/5/7	2013/5/8
SC	17A	MT	49	ベルリン	ドイツ	2013/9/19	2013/9/20
SC	17A	MT	49	ビルバオ	スペイン	2013/12/11	2013/12/12
SC	17A	MT	49	ミラノ	イタリア	2014/2/26	2014/2/27
SC	17A	MT	52	東京	日本	2013/3/13	2013/3/15
SC	17A	MT	52	サンアントニオ	アメリカ	2013/9/18	2013/9/19
SC	17A	MT	52	サンアントニオ	アメリカ	2013/9/18	2013/9/19
SC	17A	Plenary		デルフト	オランダ	2013/4/16	2013/4/19
SC	17A	Plenary		デルフト	オランダ	2013/4/16	2013/4/19
SC	17C	Plenary		デルフト	オランダ	2013/4/16	2013/4/19
TC	27	Plenary		ベルリン	ドイツ	2013/6/10	2013/6/14
TC	32			今年度開催無し			
SC	32A			今年度開催無し			
TC	33			今年度開催無し			
TC	37	MT	4	カーディフ	イギリス	2013/6/11	2013/6/12
TC	37	MT	4	カーディフ	イギリス	2013/6/11	2013/6/12
TC	37	MT	10	カーディフ	イギリス	2013/6/12	2013/6/13
TC	37	MT	10	カーディフ	イギリス	2013/6/12	2013/6/13
TC	37	MT	4	フロリダ	アメリカ	2013/10/20, 22	2013/10/20, 22
TC	37	MT	4	フロリダ	アメリカ	2013/10/20, 22	2013/10/20, 22
TC	37	MT	10	フロリダ	アメリカ	2013/10/21	2013/10/21
TC	37	MT	10	フロリダ	アメリカ	2013/10/21	2013/10/21
TC	22	Plenary	—	ダルムシュタット	ドイツ	2013/9/27	
TC	22	Plenary	—	ダルムシュタット	ドイツ	2013/9/27	
TC	22	Plenary	—	ダルムシュタット	ドイツ	2013/9/27	
TC	22	Plenary	—	ダルムシュタット	ドイツ	2013/9/27	
TC	22	Plenary	—	ダルムシュタット	ドイツ	2013/9/27	
TC	22	Plenary	—	ダルムシュタット	ドイツ	2013/9/27	
TC	22	MT	3	ダルムシュタット	ドイツ	2013/9/25	
TC	22	MT	3	ダルムシュタット	ドイツ	2013/9/25	
TC	22	MT	8	ダルムシュタット	ドイツ	2013/9/23	2013/9/25
TC	22	MT	9	ダルムシュタット	ドイツ	2013/9/16	2013/9/17
TC	22	MT	9	ダルムシュタット	ドイツ	2013/9/16	2013/9/17
TC	22	MT	9	東京	日本	2014/1/30	2014/1/31
SC	22E	PT	62909	長崎	日本	2014/1/31	
SC	22E	PT	62909	長崎	日本	2014/1/31	
SC	22E	PT	62909	長崎	日本	2014/1/31	
SC	22E	PT	62909	長崎	日本	2014/1/31	
SC	22E	PT	62909	長崎	日本	2014/1/31	
SC	22E	MT	7	東京	日本	2013/6/20	2013/6/21
SC	22E	MT	7	東京	日本	2013/6/20	2013/6/21
SC	22E	MT	7	東京	日本	2013/6/20	2013/6/21
SC	22E	MT	7	ダルムシュタット	ドイツ	2013/6/24	2013/6/25
SC	22E	MT	7	ダルムシュタット	ドイツ	2013/6/24	2013/6/25
SC	22E	Plenary	—	ダルムシュタット	ドイツ	2013/6/26	
SC	22E	Plenary	—	ダルムシュタット	ドイツ	2013/6/26	
SC	22E	MT	7	長崎	日本	2014/1/27	2014/1/28

会議名				開催地名		開催期間	
TC/SC/PC	No.	WG/MT/PT	No.	都市名	国名	開始日	終了日
SC	22E	MT	7	長崎	日本	2014/1/27	2014/1/28
SC	22E	MT	7	長崎	日本	2014/1/27	2014/1/28
SC	22F	Plenary	—	ニューデリー	インド	2013/10/19	2013/10/21
SC	22F	WG	28	西安	中国	2013/12/9	2013/12/10
SC	22G	AG	15	東京	日本	2013/4/9	2013/4/12
SC	22G	AG	15	東京	日本	2013/4/9	2013/4/12
SC	22G	AG	15	東京	日本	2013/4/9	2013/4/12
SC	22G	AG	15	東京	日本	2013/4/9	2013/4/12
SC	22G	MT	9	ウイコンシン	アメリカ	2013/5/13	2013/5/15
SC	22G	MT	11	ウイコンシン	アメリカ	2013/6/10	2013/6/14
SC	22G	MT	16	パリ	フランス	2013/9/10	2013/9/11
SC	22G	MT	16	パリ	フランス	2013/9/10	2013/9/11
SC	22G	MT	7	ダルムシュタット	ドイツ	2013/9/16	2013/9/17
SC	22G	MT	7	ダルムシュタット	ドイツ	2013/9/16	2013/9/17
SC	22G	MT	7	ダルムシュタット	ドイツ	2013/9/16	2013/9/17
SC	22G	MT	9	ダルムシュタット	ドイツ	2013/9/18	2013/9/19
SC	22G	MT	12	ダルムシュタット	ドイツ	2013/9/18	2013/9/21
SC	22G	MT	12	ダルムシュタット	ドイツ	2013/9/18	2013/9/21
SC	22G	MT	12	ダルムシュタット	ドイツ	2013/9/18	2013/9/21
SC	22G	MT	12	ダルムシュタット	ドイツ	2013/9/18	2013/9/21
SC	22G	MT	11	ダルムシュタット	ドイツ	2013/9/23	2013/9/25
SC	22G	MT	11	ダルムシュタット	ドイツ	2013/9/23	2013/9/25
SC	22G	Plenary	—	ダルムシュタット	ドイツ	2013/9/26	
SC	22G	Plenary	—	ダルムシュタット	ドイツ	2013/9/26	
SC	22G	MT	11	東京	日本	2014/2/3	2014/2/7
SC	22G	MT	11	東京	日本	2014/2/3	2014/2/7
SC	22G	MT	11	東京	日本	2014/2/3	2014/2/7
SC	22G	MT	12	東京	日本	2014/2/10	2014/2/14
SC	22G	MT	12	東京	日本	2014/2/10	2014/2/14
SC	22G	MT	12	東京	日本	2014/2/10	2014/2/14
SC	22H	Plenary	—	ダルムシュタット	ドイツ	2013/9/26	
SC	22H	MT	62040-1	ダルムシュタット	ドイツ	2013/9/23	2013/9/25
SC	22H	WG	6	ブレア	アメリカ	2014/1/20	2014/1/22
SC	22H	MT	62040-1	ミラノ	イタリア	2014/3/25	2014/3/27
TC	4	WG	1	フランクフルト	ドイツ	2013/4/24	2013/4/25
TC	4	WG	1	ソウル	韓国	2013/10/14	2013/10/15
TC	4	WG	14	ウィーン	オーストリア	2013/4/8	2013/4/9
TC	4	WG	14	パリ	フランス	2013/11/7	2013/11/8
TC	4	WG	18	チューリッヒ	スイス	2013/5/2	2013/5/3
TC	4	WG	30	ストックホルム	スウェーデン	2013/6/4	2013/6/7
TC	4	WG	30	東京	日本	2013/10/29	2013/11/1
TC	4	WG	30	東京	日本	2013/10/29	2013/11/1
TC	4	MT	31	フランクフルト	ドイツ	2013/4/4	2013/4/5
TC	4	MT	31	フランクフルト	ドイツ	2013/4/4	2013/4/5
TC	114	PT	62600-20	東京	日本	2013/5/27	2013/5/28
TC	114	PT	62600-30	東京	日本	2013/5/28	2013/5/28
TC	114	CAG		東京	日本	2013/5/29	2013/5/29
TC	114	Plenary		東京	日本	2013/5/30	2013/5/31
TC	114	Plenary		東京	日本	2013/5/30	2013/5/31
TC	114	Plenary		東京	日本	2013/5/30	2013/5/31
TC	114	Plenary		東京	日本	2013/5/30	2013/5/31
TC	114	Plenary		東京	日本	2013/5/30	2013/5/31
TC	114	Plenary		東京	日本	2013/5/30	2013/5/31
TC	114	Plenary		東京	日本	2013/5/30	2013/5/31
TC	114	Plenary		東京	日本	2013/5/30	2013/5/31
TC	114	Plenary		東京	日本	2013/5/30	2013/5/31
TC	114	Plenary		東京	日本	2013/5/30	2013/5/31
TC	114	PT	62600-10	サンディエゴ	アメリカ	2013/9/23	2013/9/24
TC	114	PT	62600-10	オルボー	デンマーク	2013/8/30	2013/8/30

会議名				開催地名		開催期間	
TC/SC/PC	No.	WG/MT/PT	No.	都市名	国名	開始日	終了日
TC	114	PT	62600-102	エジンバラ	イギリス	2013/11/27	2013/11/27
CAB		WG	15	パリ	フランス	2013/11/18	2013/11/21
ACTAD				上海	中国	2013/6/4	2013/6/5
ACTAD				上海	中国	2013/6/4	2013/6/5
ACTAD				上海	中国	2013/6/4	2013/6/5
ACTAD				上海	中国	2013/6/4	2013/6/5
TC	37	MT	4,10	カーディフ	イギリス	2013/6/10	2013/6/13
TC	37	MT	4,10	カーディフ	イギリス	2013/6/10	2013/6/13
SG2				モスクワ	ロシア	2013/6/18	2013/6/18
SG2				モスクワ	ロシア	2013/6/18	2013/6/18
SC	17A	MT	36	ボツダム	ドイツ	2013/9/25	2013/9/26
TC	14	Plenary		ミルウォーキー	アメリカ	2013/10/17	2013/10/18
TC	37	MT	4,10	フロリダ	アメリカ	2013/10/20	2013/10/22
TC	37	MT	4,10	フロリダ	アメリカ	2013/10/20	2013/10/22
SMB				ニューデリー	インド	2013/10/21	2013/10/21
ACTADアジア				東京	日本	2013/11/20	2013/11/21
ACTADアジア				東京	日本	2013/11/20	2013/11/21
ACTADアジア				東京	日本	2013/11/20	2013/11/21
ACTADアジア				東京	日本	2013/11/20	2013/11/21
ACTADアジア				東京	日本	2013/11/20	2013/11/21
ACTADアジア				東京	日本	2013/11/20	2013/11/21
ACTAD				ニューヨーク	アメリカ	2014/3/13	2014/3/14
ACTAD				ニューヨーク	アメリカ	2014/3/13	2014/3/14
ACTAD				ニューヨーク	アメリカ	2014/3/13	2014/3/14
ACTAD				ニューヨーク	アメリカ	2014/3/13	2014/3/14
ACTAD				ニューヨーク	アメリカ	2014/3/13	2014/3/14
TC	8	PT	62786	東京	日本	2013/9/4	2013/9/4
TC	8	PT	62786	東京	日本	2013/9/4	2013/9/4
TC	8	PT	62786	東京	日本	2013/9/4	2013/9/4
TC	8	PT	62786	東京	日本	2013/9/4	2013/9/4
TC	8	WG	6	パリ	フランス	2013/11/5	2013/11/6
TC	8	WG	6	パリ	フランス	2013/11/5	2013/11/6
TC	8	PT	2	ローマ	イタリア	2013/11/7	2013/11/7
TC	8	PT	2	ローマ	イタリア	2013/11/7	2013/11/7
TC	8	WG	2	ローマ	イタリア	2013/11/7	2013/11/7
TC	8	WG	2	ローマ	イタリア	2013/11/7	2013/11/7
TC	8	WG	5	ローマ	イタリア	2013/11/7	2013/11/7
TC	8	PT	62786	ローマ	イタリア	2013/11/7	2013/11/7
TC	8	AG	1	ローマ	イタリア	2013/11/7	2013/11/7
TC	8	AG	1	ローマ	イタリア	2013/11/7	2013/11/7
TC	8	AG	1	ローマ	イタリア	2013/11/7	2013/11/7
TC	8	AG	1	ローマ	イタリア	2013/11/7	2013/11/7
TC	8	AG	1	ローマ	イタリア	2013/11/7	2013/11/7
TC	8	Plenary		ローマ	イタリア	2013/11/8	2013/11/8
TC	8	Plenary		ローマ	イタリア	2013/11/8	2013/11/8
TC	8	Plenary		ローマ	イタリア	2013/11/8	2013/11/8
TC	8	Plenary		ローマ	イタリア	2013/11/8	2013/11/8
TC	8	Plenary		ローマ	イタリア	2013/11/8	2013/11/8
TC	8	PT	62786	成都	中国	2014/3/20	2014/3/20
TC	11			今年度開催無し			
TC	28			該当者なし			
TC	109			該当者なし			
TC	36	WG	12	オットブルン	ドイツ	2013/4/9	2013/4/9
SC	36C	PT	62772	オットブルン	ドイツ	2013/4/10	2013/4/10
SC	36A	Plenary		ニューデリー	インド	2013/10/19	2013/10/19
SC	36B	Plenary		ニューデリー	インド	2013/10/20	2013/10/20
SC	36C	Plenary		ニューデリー	インド	2013/10/21	2013/10/21
SC	36C	Plenary		ニューデリー	インド	2013/10/21	2013/10/21
TC	36	Plenary		ニューデリー	インド	2013/10/22	2013/10/22
TC	36	Plenary		ニューデリー	インド	2013/10/22	2013/10/22
TC	42	MT	18	フランクフルト	ドイツ	2013/12/18	2013/12/18
TC	73			該当者なし			

会議名				開催地名		開催期間	
TC/SC/PC	No.	WG/MT/PT	No.	都市名	国名	開始日	終了日
TC	78	PT	61243-6	モントリオール	カナダ	2014/2/3	2014/2/5
TC	78	PT	61243-6	モントリオール	カナダ	2014/2/3	2014/2/5
TC	78	PT	61243-6	モントリオール	カナダ	2014/2/3	2014/2/5
TC	115	Plenary		ニューデリー	インド	2013/10/24	2013/10/25
TC	115	WG	5	東京	日本	2013/07/16	2013/07/17
TC	115	WG	5	東京	日本	2013/07/16	2013/07/17
TC	115	WG	5	東京	日本	2013/07/16	2013/07/17
TC	115	WG	5	東京	日本	2013/07/16	2013/07/17
TC	115	WG	5	東京	日本	2013/07/16	2013/07/17
TC	115	WG	5	ニューデリー	インド	2013/10/22	2013/10/23
TC	115	WG	6	ニューデリー	インド	2013/10/23	
TC	10	Plenary		ウィーン	オーストリア	2013/11/25	2013/11/26
TC	10	Plenary		ウィーン	オーストリア	2013/11/25	2013/11/26
TC	10	Plenary		ウィーン	オーストリア	2013/11/25	2013/11/26
TC	10	Plenary		ウィーン	オーストリア	2013/11/25	2013/11/26
TC	10	Plenary		ウィーン	オーストリア	2013/11/25	2013/11/26
TC	10	Plenary		ウィーン	オーストリア	2013/11/25	2013/11/26
TC	10	MT	26	トリノ	イタリア	2013/6/12	2013/6/13
TC	10	MT	26	バーベンハウゼン	ドイツ	2013/11/5	2013/11/6
TC	15	MT	3	キスタ	スウェーデン	2013/5/22	
TC	15	MT	3	キスタ	スウェーデン	2013/5/22	
TC	15	MT	3	キスタ	スウェーデン	2013/5/22	
TC	15	WG	9	キスタ	スウェーデン	2013/5/22	
TC	15	WG	9	キスタ	スウェーデン	2013/5/22	
TC	15	Plenary		キスタ	スウェーデン	2013/5/23	2013/5/24
TC	15	Plenary		キスタ	スウェーデン	2013/5/23	2013/5/24
TC	15	Plenary		キスタ	スウェーデン	2013/5/23	2013/5/24
TC	68	WG	1	ウエスト・コンショネツケン	アメリカ	2013/10/1	
TC	68	WG	1	ウエスト・コンショネツケン	アメリカ	2013/10/1	
TC	68	WG	1	ウエスト・コンショネツケン	アメリカ	2013/10/1	
TC	68	WG	1	ウエスト・コンショネツケン	アメリカ	2013/10/1	
TC	68	WG	1	ウエスト・コンショネツケン	アメリカ	2013/10/1	
TC	68	WG	1	ウエスト・コンショネツケン	アメリカ	2013/10/1	
TC	68	WG	1	ウエスト・コンショネツケン	アメリカ	2013/10/1	
TC	68	WG	2	ウエスト・コンショネツケン	アメリカ	2013/9/30	2013/10/1
TC	68	WG	2	ウエスト・コンショネツケン	アメリカ	2013/9/30	2013/10/1
TC	68	WG	2	ウエスト・コンショネツケン	アメリカ	2013/9/30	2013/10/1
TC	68	WG	2	ウエスト・コンショネツケン	アメリカ	2013/9/30	2013/10/1
TC	68	WG	2	ウエスト・コンショネツケン	アメリカ	2013/9/30	2013/10/1
TC	68	WG	2	ウエスト・コンショネツケン	アメリカ	2013/9/30	2013/10/1
TC	68	WG	2	ウエスト・コンショネツケン	アメリカ	2013/9/30	2013/10/1
TC	68	MT	3	ウエスト・コンショネツケン	アメリカ	2013/10/1	
TC	68	WG	4	ウエスト・コンショネツケン	アメリカ	2013/10/1	
TC	68	WG	5	ウエスト・コンショネツケン	アメリカ	2013/9/30	
TC	68	WG	5	ウエスト・コンショネツケン	アメリカ	2013/9/30	
TC	68	Plenary		ウエスト・コンショネツケン	アメリカ	2013/10/2	
TC	68	Plenary		ウエスト・コンショネツケン	アメリカ	2013/10/2	
TC	68	Plenary		ウエスト・コンショネツケン	アメリカ	2013/10/2	
TC	68	Plenary		ウエスト・コンショネツケン	アメリカ	2013/10/2	
TC	68	Plenary		ウエスト・コンショネツケン	アメリカ	2013/10/2	
TC	68	Plenary		ウエスト・コンショネツケン	アメリカ	2013/10/2	
TC	68	Plenary		ウエスト・コンショネツケン	アメリカ	2013/10/2	
TC	112	Plenary		トロント	カナダ	2013/10/4	
TC	112	Plenary		トロント	カナダ	2013/10/4	
TC	112	Plenary		トロント	カナダ	2013/10/4	
TC	112	Plenary		トロント	カナダ	2013/10/4	
TC	112	WG	1	トロント	カナダ	2013/10/2	
TC	112	WG	1	トロント	カナダ	2013/10/2	
TC	112	WG	1	トロント	カナダ	2013/10/2	
TC	112	WG	1	トロント	カナダ	2013/10/2	

会議名				開催地名		開催期間	
TC/SC/PC	No.	WG/MT/PT	No.	都市名	国名	開始日	終了日
TC	112	WG	1	トロント	カナダ	2013/10/2	
TC	112	WG	2	トロント	カナダ	2013/10/1	
TC	112	WG	2	トロント	カナダ	2013/10/1	
TC	112	WG	3	トロント	カナダ	2013/10/1	
TC	112	WG	4	トロント	カナダ	2013/9/30	
TC	112	WG	4	トロント	カナダ	2013/9/30	
TC	112	WG	4	トロント	カナダ	2013/9/30	
TC	112	WG	6	トロント	カナダ	2013/10/1	
TC	112	WG	6	トロント	カナダ	2013/10/1	
TC	112	WG	7	トロント	カナダ	2013/9/30	
TC	112	WG	7	トロント	カナダ	2013/9/30	
TC	112	WG	7	トロント	カナダ	2013/9/30	
TC	112	WG	8	トロント	カナダ	2013/10/3	
TC	112	WG	8	トロント	カナダ	2013/10/3	
TC	112	AG		トロント	カナダ	2013/10/3	
TC	112	AG		トロント	カナダ	2013/10/3	
TC	112	AG		トロント	カナダ	2013/10/3	
TC	77	Plenary		オタワ	カナダ	2013/9/27	
TC	77	Plenary		オタワ	カナダ	2013/9/27	
TC	77	Plenary		オタワ	カナダ	2013/9/27	
TC	77	Plenary		オタワ	カナダ	2013/9/27	
TC	77	WG	13	パリ	フランス	2013/6/11	2013/6/13
TC	77	WG	13	アブダビ	UAE	2013/12/9	2013/12/11
SC	77A	Plenary		オタワ	カナダ	2013/9/24	
SC	77A	Plenary		オタワ	カナダ	2013/9/24	
SC	77A	Plenary		オタワ	カナダ	2013/9/24	
SC	77A	WG	1	サンディエゴ	アメリカ	2013/6/3	2013/6/7
SC	77A	WG	1	サンディエゴ	アメリカ	2013/6/3	2013/6/7
SC	77A	WG	1	サンディエゴ	アメリカ	2013/6/3	2013/6/7
SC	77A	WG	1	フランクフルト	ドイツ	2014/2/24	2014/2/28
SC	77A	WG	8	モントリオール	カナダ	2013/10/16	2013/10/17
SC	77B	Plenary		オタワ	カナダ	2013/9/25	
SC	77B	Plenary		オタワ	カナダ	2013/9/25	
SC	77B	Plenary		オタワ	カナダ	2013/9/25	
SC	77B	Plenary		オタワ	カナダ	2013/9/25	
SC	77B	WG	10	長崎	日本	2012/5/13	2012/5/17
SC	77B	WG	10	長崎	日本	2012/5/13	2012/5/17
SC	77B	WG	10	バレンシア	スペイン	2013/11/11	2013/11/15
SC	77B	WG	10	バレンシア	スペイン	2013/11/11	2013/11/15
SC	77B	MT	12	オタワ	カナダ	2013/9/16	2013/9/20
SC	77B	MT	12	オタワ	カナダ	2013/9/16	2013/9/20
SC	77B	MT	12	コーサムイ	タイランド	2014/2/10	2014/2/14
SC	77B	MT	12	コーサムイ	タイランド	2014/2/10	2014/2/14
SC	77B	JTF	TEM	ノッティンガム	イギリス	2013/8/29	2013/8/30
SC	77B	JTF	TEM	東京	日本	2014/1/21	2014/1/23
SC	77C	Plenary		オタワ	カナダ	2013/9/26	
SC	77C	Plenary		オタワ	カナダ	2013/9/26	
TC	106	MT	1	ニューデリー	イギリス	2013/4/16	2013/4/18
TC	106	MT	1	ニューデリー	イギリス	2013/4/16	2013/4/18
TC	106	MT	3	パリ	フランス	2013/6/17	2013/6/19
TC	106	MT	3	パリ	フランス	2013/6/17	2013/6/19
TC	106	MT	3	パリ	フランス	2013/6/17	2013/6/19
TC	106	Plenary		オタワ	カナダ	2013/09/26	
TC	106	Plenary		オタワ	カナダ	2013/09/26	
TC	106	Plenary		オタワ	カナダ	2013/09/26	
TC	106	Plenary		オタワ	カナダ	2013/09/26	
TC	106	Plenary		オタワ	カナダ	2013/09/26	
TC	106	Plenary		オタワ	カナダ	2013/09/26	
TC	106	MT	3	オタワ	カナダ	2013/09/27	
TC	106	MT	3	オタワ	カナダ	2013/09/27	
TC	106	MT	1	オタワ	カナダ	2013/9/30	2013/10/3

会議名				開催地名		開催期間	
TC/SC/PC	No.	WG/MT/PT	No.	都市名	国名	開始日	終了日
TC	106	MT	1	オタワ	カナダ	2013/9/30	2013/10/3
TC	106	MT	1	オタワ	カナダ	2013/9/30	2013/10/3
TC	106	MT	1	サンノゼ	アメリカ	2014/1/21	2014/1/24
TC	106	MT	1	サンノゼ	アメリカ	2014/1/21	2014/1/24
TC	120	Plenary	1	東京	日本	2013/7/10	2013/7/11
TC	120	Plenary	1	東京	日本	2013/7/10	2013/7/11
TC	120	Plenary	1	東京	日本	2013/7/10	2013/7/11
TC	120	Plenary	1	東京	日本	2013/7/10	2013/7/11
TC	120	Plenary	1	東京	日本	2013/7/10	2013/7/11
TC	120	Plenary	1	東京	日本	2013/7/10	2013/7/11
TC	120	Plenary	1	東京	日本	2013/7/10	2013/7/11
TC	120	Plenary	1	東京	日本	2013/7/10	2013/7/11
TC	120	Plenary	1	東京	日本	2013/7/10	2013/7/11
TC	120	Plenary	1	東京	日本	2013/7/10	2013/7/11
TC	120	Plenary	1	東京	日本	2013/7/10	2013/7/11
TC	120	Plenary	1	東京	日本	2013/7/10	2013/7/11
TC	120	Plenary	1	東京	日本	2013/7/10	2013/7/11
TC	120	Plenary	2	フランクフルト	ドイツ	2013/12/11	2013/12/12
TC	120	Plenary	2	フランクフルト	ドイツ	2013/12/11	2013/12/12
TC	120	Plenary	2	フランクフルト	ドイツ	2013/12/11	2013/12/12
TC	120	Plenary	2	フランクフルト	ドイツ	2013/12/11	2013/12/12
TC	120	Plenary	2	フランクフルト	ドイツ	2013/12/11	2013/12/12
TC	120	Plenary	2	フランクフルト	ドイツ	2013/12/11	2013/12/12
TC	120	Plenary	2	フランクフルト	ドイツ	2013/12/11	2013/12/12
TC	120	Plenary	2	フランクフルト	ドイツ	2013/12/11	2013/12/12
TC	120	Plenary	2	フランクフルト	ドイツ	2013/12/11	2013/12/12
TC	120	Plenary	2	フランクフルト	ドイツ	2013/12/11	2013/12/12

6. JEC 活動の運営改善と活性化の推進および顕彰

「JEC のあり方について－活性化方策に関する提言－」に対する具体的な施策としての「電気規格調査会活性化方策についてのアクションプラン」に基づき、具体的な広報活動を継続

- ・ IEC 国際会議出席旅費支援の実施
- ・ IEC 国際会議日本開催支援の実施
- ・ 電気規格調査会表彰規程に基づき、電気規格調査会功績賞、功労賞の表彰を実施

(1) IEC 国際活動支援の継続推進

[国際会議出席旅費支援] (2 件)

- ・ IEC/TC77 : 支援額 216 千円
- ・ IEC/TC10 : 支援額 164 千円

[国際会議日本開催支援] (7 会議)

- ・ IEC/TC22/SC22G/AG15 : 支援額 158 千円
- ・ IEC/TC77/SC77B/WG10 : 支援額 115 千円
- ・ IEC/TC114 : 支援額 351 千円
- ・ IEC/TC120 : 支援額 500 千円
- ・ IEC/TC22/SC22E/MT7 : 支援額 96 千円
- ・ IEC/TC22/SC22G/MT11 : 支援額 200 千円
- ・ IEC/TC22/SC22G/MT12 : 支援額 200 千円

(2) 電気規格調査会表彰規程に基づき、電気規格調査会功績賞、功労賞の表彰の実施

①功績賞

金井丈雄氏 平成 22 年度 JIS 原案作成委員会 (パワーエレクトロニクス装置－電磁両立性(EMC)要求事項及び試験方法), 平成 18 年度 JIS 原案作成委員会 (可変速駆動システム (PDS)－電磁両立性要求事項及びその試験方法) 他
パワーエレクトロニクスの日本工業規格の制定に関し、我が国の中心的存在として活躍し多大な貢献

②功労賞

田辺 茂氏 IEC/TC22/SC22F 国内委員会, 送配電用パワーエレクトロニクス標準化委員会, IEC/TC115 国内委員会 他
パワーエレクトロニクス機器の技術の発展・向上とその標準化推進に関し, 20 年近くの長年にわたり多大な貢献

森安正司氏 回転機標準化委員会, IEC TC2 国内委員会 他
回転機の技術の発展・向上とその標準化推進に関し, 30 年有余の長年にわたり多大な貢献

【参 考 : 外部表彰】

(1) 工業標準化事業表彰

①経済産業大臣表彰 (個人)

豊田 充氏 IEC/TC17/SC17A (高圧開閉装置及び制御装置) 国内委員会 幹事

②経済産業大臣表彰（組織）

UHV 国際標準化委員会

③技術環境局長表彰（国際標準化貢献者表彰）

井上 博史氏 IEC/TC77/SC77A（電磁両立性 低周波現象）国内委員会幹事

高橋 弘氏 IEC/TC22/SC22G（可変速電気駆動システム）国内委員会幹事

④技術環境局長表彰（国際標準化奨励者表彰）

佐藤 以久也氏 IEC/TC22/SC22G（可変速電気駆動システム）

MT7, MT12, AG15 エキスパート

(2) IEC1906 賞(国際議長および国際幹事の推薦により表彰)

石上 忍氏 IEC/TC77（電磁両立性）

井上博史氏 IEC/TC22（パワーエレクトロニクス）、SC22G（可変速電気駆動システム）、
SC22H（無停電電源システム（UPS））

白坂行康氏 IEC/TC14（電力用変圧器）

田中康寛氏 IEC/TC112（電気絶縁材料とシステムの評価と認定）

戸田克敏氏 IEC/TC14（電力用変圧器）

(3) IEC 活動推進会議(APC)議長賞

井上博史氏 IEC/TC22/SC22G（可変速電気駆動システム）他 国内委員会

柘植憲治氏 IEC/TC37（避雷器）国内委員会

7. 国内外の標準化機関（JISC, 日本規格協会ほか）との協力および連携

(1) IEC 国際標準化活動に対する各種支援制度および委託・請負事業の活用

JISC, 日本規格協会ほかによる「国際標準化活動アクションプラン」に基づく、IEC 審議
団体への各種支援制度を活用して、円滑な国際標準化活動に寄与

①国際業務支援制度の活用

支援額：805 千円（国際議長 TC77, 国際幹事 SC36C, TC120）

②平成 25 年度国際幹事等国際会議派遣事業の活用

支援額：6,528 千円（23 件）

③IEC（新規分野・産業競争力強化型国際標準提案）に関する受託契約の締結

国際回答原案作成委託契約の締結

（TC：32, SC：13, PC：1, 契約時点での JEC 担当の全 TC/SC）

契約額 2,900 千円

④IEC 国際会議日本開催支援 (APC) 制度の活用（9 会議）

・ IEC/TC77/SC77B/WG10	： 支援額	100 千円
・ IEC/TC114	： 支援額	75 千円
・ IEC/TC22/SC22E/MT7	： 支援額	6 千円
・ IEC/TC120	： 支援額	132 千円
・ IEC/TC22/SC22E/MT7	： 支援額	46 千円
・ IEC/TC22/MT9	： 支援額	34 千円
・ IEC/TC22/SC22G/MT11	： 支援額	82 千円

- ・ IEC/TC22/SC22G/MT12 : 支援額 72 千円
- ・ IEC/TC14/MT60214-2 : 支援額 100 千円

(2) 他団体の標準化活動への参画

- ①日本電気技術規格委員会（同 運営会議，技術会議）
- ②低圧電気設備技術基準国際化委員会
- ③電気用品調査委員会
- ④IEC 活動推進会議 (APC) (SMB 対応委員会，各分科会ほか)
- ⑤スマートコミュニティ・アライアンス (JSCA) 国際標準化 WG
蓄電池 SWG (蓄電池システム I/F 標準化作業チーム)，送配電網管理 SWG
- ⑥IEC SG3 (スマートグリッド) 国内対応委員会
- ⑦IEC SG6 (自動車の電気技術) 会合報告会
- ⑧ISO TC268/SC1(スマートコミュニティインフラ)国内委員会

以 上

平成 25 年度電気規格調査会の委員会一覧表

[A階層] 規格委員総会/規格役員会 (会長: 松村 基史, 副会長: 大木 義路, 塩原 亮一) 政策委員会 (委員長: 佐藤 信利) 表彰委員会 (委員長: 大木 義路) IEC 国際活動支援審査委員会 (委員長: 塩原 亮一)		
部 会 [B階層] (部会長)	標準化委員会 [C階層] D階層委員会 *1	委 員 長
1. 電気一般 (三木 一郎)	(1) 電気専門用語 1) 「保護リレー装置」電気専門用語(特)	小田 哲治 臼井 正司
2. 計測制御通信 安全 (横山 孝幸)	(1) 電力量計 [兼 IEC/TC13 (国)] (2) 計器用変成器 [兼 IEC/TC38 (国)] (3) 電力用通信 [兼 IEC/TC57 (国)] (4) 計測安全 [兼 IEC/TC66 (国)] (5) 電磁計測 [兼 IEC/TC85 (国)] (6) 保護リレー装置 [兼 IEC/TC95 (国)] (7) スマートグリッドユーザインタフェース [兼 IEC/PC118 (国)]	橋本 昭憲 佐藤 賢 伊藤 和雄 小山 博史 金子 晋久 臼井 正司 合田 忠弘
3. 電気機器 (塩原 亮一)	(1) 回転機 [兼 IEC/TC2 (国)] 1) 圧延用交流可変速電動機(特) 2) 同期機(特) 3) 直流機(特) 4) 誘導機(特) (2) 電力用変圧器 [兼 IEC/TC14 (国)] 1) 変圧器 (特) (3) 開閉装置 [兼 IEC/TC17 (国)] 1) IEC/SC17A (国) 2) IEC/SC17C (国) 3) 交流遮断器 (特) 4) 開閉装置共通規格 (特) 5) 交流断路器(特) (4) 産業用電気加熱 [兼 IEC/TC27 (国)] (5) ヒューズ [兼 IEC/TC32 (国)] 1) IEC/SC32A (国) (6) 電力用コンデンサ [兼 IEC/TC33 (国)] (7) 避雷器 [兼 IEC/TC37 (国)]	澤 孝一郎 森田 登 長野 進 小野寺 隆 雨森 史郎 白坂 行康 白坂 行康 松村 年郎 萩森 英一 村瀬 洋 池田 久利 小林 隆幸 細井 智行 河本 康太郎 合田 豊 合田 豊 村岡 隆 石崎 義弘
4. パワーエレクトロニクス (林 洋一)	(1) パワーエレクトロニクス [兼 IEC/TC22 (国)] 1) 半導体電力変換装置 (特) 2) パワー半導体モジュール (特) 3) GCPC 委員会 (2) 安定化電源 [兼 IEC/SC22E (国)] (3) 送配電用パワーエレクトロニクス [兼 IEC/SC22F (国)] (4) 可変速駆動システム [兼 IEC/SC22G (国)]	林 洋一 地福 順人 竹内 南 松瀬 貢規 廣瀬 圭一 田辺 茂 赤木 泰文

	(5)無停電電源システム [兼 IEC/SC22H (国)]	二宮 保
5.原動機 (和田 俊朗)	(1)水車 [兼 IEC/TC4 (国)] (部会が兼ねる) 1)小規模水車 (特) (2)海洋エネルギー変換器 [兼 IEC/TC114 (国)]	和田 俊朗 稲垣 守人 和田 俊朗
6.送配電 (大石 祐司)	(1)UHV国際 [兼 IEC/TC122 (国)] (2)標準電圧 [兼 IEC/TC8, SC8A (国)] (3)架空送電線路 [兼 IEC/TC11 (国)] 1)送電用鉄塔設計 (特) (4)絶縁協調 [兼 IEC/TC28 (国)] 1) I E C / T C 1 0 9 (国) (SC28A から移行) (5)がいし [兼 IEC/TC36, SC36A, SC36B, SC36C (国)] 1)エポキシ樹脂ブッシング (屋内用) (特) (6)高電圧試験方法 [兼 IEC/TC42 (国)] 1)高電圧試験 (特) (7)短絡電流 [兼 IEC/TC73 (国)] (8)活線作業用工具・設備 [兼 IEC/TC78 (国)] (9)高電圧直流送電システム [兼 IEC/TC115 (国)]	日高 邦彦 横山 明彦 坂本 雄吉 太田 浩 日高 邦彦 日高 邦彦 高須 和彦 高須 和彦 池田 久利 西村 誠介 小林 昭夫 土田 鋼太郎 境 武久
7.電気材料 (大木 義路)	(1)電気材料 (部会が兼ねる) 1) I E C / T C 1 0 (国) (2) I E C / T C 1 5 (国) (3) I E C / T C 6 8 (国) (4) I E C / T C 1 1 2 (国)	大木 義路 宮城 克徳 山野 芳昭 藪本 政男 岡本 達希
8.電線・ケーブル (片貝 昭史)	(1)電線・ケーブル (部会が兼ねる) 1)特別高圧 (11kV~500kV) 架橋ポリエチレンケーブルおよび接続部の高電圧試験法 (特)	片貝 昭史 海老沼 康光
9.電磁環境 (八島 政史)	(1)電磁両立性[兼 IEC/TC77 (国)] 1) I E C / S C 7 7 A (国) 2) I E C / S C 7 7 B (国) 3) I E C / S C 7 7 C (国) (2)人体ばく露に関する電界、磁界及び電磁界の評価方法 [兼 IEC/TC106 (国)] 1)低周波委員会 2)高周波委員会	渋谷 昇 岡田 有功 平田 真幸 古関 隆章 多氣 昌生 山崎 健一 渡辺 聡一
10.	I E C / T C 1 2 0 (国)	竹中 章二
JIS 原案作成委員会	・2~9kHz 電流エミッション JIS(TS)原案作成委員会 ・可変速駆動システム JIS 原案作成委員会 ・JIS 原案作成委員会 (半導体電力変換システムに対する安全要求事項) ・JIS 原案作成委員会 (インパルス電圧・電流試験に使われるソフトウェアに関する要求事項) ・JIS 原案作成委員会 (JIS C61000-4-4 : 電磁両立性) ・JIS C 2143-1, 8 原案作成委員会	雪平 謙二 赤木 泰文 林 洋一 里 周二 渋谷 昇 渡邊 英紀

備考※1 (特) : 標準特別委員会, (国) : 国内委員会

注] () 番号は標準化委員会,) 番号はD階層委員会を示す。

平成 25 年度 電気規格調査会 の 委員会数

(1) 階層別の委員会数

		委員会数	実数
A 階層	規格委員総会, 規格役員会, 政策委員会, 表彰委員会, IEC 国際活動支援審査委員会	5	5
B 階層	部 会	9	9
C 階層	標準化委員会	35 (内 3 委員会は部会が兼ねる)	32
D 階層	標準特別委員会	16	16
	IEC/TC 国内委員会	33 (内 27 委員会は標準化委員会が兼ねる)	6
	IEC/SC 国内委員会	14 (内 8 委員会は標準化委員会が兼ねる)	6
	IEC/PC 国内委員会	1 (標準化委員会が兼ねる)	0
	JIS 原案作成委員会	6	6
合 計			80

(2) 部会別の委員会数

	部会	標準化委員会	D 階層委員会					実質委員会数 (含部会)
			標準特別委員会	IEC/TC 国内委員会	IEC/SC 国内委員会	IEC/PC 国内委員会	JIS 原案作成委員会	
1.電気一般	1	1	1	0	0	0	0	3
2.計測制御 通信安全	1	7	0	6(-6)	0	1(-1)	0	8
3.電気機器	1	7	8	7(-7)	3	0	0	19
4.パワーエレクトロニクス	1	5	2	1(-1)	4(-4)	0	2	10
5.原動機	1	2(-1)	1	2(-2)	0	0	0	3
6.送配電	1	9	3	10(-9)	4(-4)	0	1	15
7.電気材料	1	1(-1)	0	4	0	0	1	6
8.電線・ケーブル	1	1(-1)	1	0	0	0	0	2
9.電磁環境	1	2	0	2(-2)	3	0	2	8
TC120	0	0	0	1	0	0		1
合 計	9	35(-3)	16	33(-27)	14(-8)	1(-1)	6	75

備考：()内の-の数は、他の委員会が兼ねる数を示す。

[付録 3]

電気専門用語集, JEC 規格・制定/改正状況

(担当 標準化委員会, 規格番号順)

[平成 26 年 3 月 31 日現在]

A. 電気専門用語集

1. 電気一般 部会

① 電気専門用語 標準化委員会

No. 1	増幅発電機	1962 年 4 月	制定
No. 2	電気加熱	1990 年 6 月	改正
No. 3	半導体・集積回路	1969 年 12 月	改正
No. 4	非線形磁気応用機器	1991 年 4 月	改正
No. 5	給電	1992 年 12 月	改正
No. 6	放射線	1978 年 12 月	改正
No. 7	電気鉄道	1990 年 9 月	改正
No. 8	電気接点	1968 年 6 月	制定
No. 9	パワーエレクトロニクス	2000 年 2 月	改正
No.10	ヒューズ	2004 年 3 月	改正
No.11	制御用計算機ソフトウェア	1994 年 9 月	改正
No.12	がいしおよびブッシング	1975 年 11 月	制定
No.13	照明	1977 年 5 月	制定
No.14	電気計測	1979 年 11 月	制定
No.15	電力用開閉装置	1982 年 10 月	制定
No.16	絶縁材料	1983 年 4 月	制定
No.17	絶縁協調・高電圧試験	1986 年 1 月	制定
No.18	電力用通信	1986 年 1 月	制定
No.19	エネルギー変換	1988 年 7 月	制定
No.20	電磁気	1988 年 7 月	制定
No.21	送電線路	1988 年 7 月	制定
No.22	回転機	1990 年 3 月	制定
No.23	保護継電装置	1990 年 3 月	制定 (改正中)
No.24	磁性材料	1999 年 3 月	制定
No.25	放電	2004 年 1 月	制定

B. JEC 規格

1. 電気一般 部会

① JEC 内規 規格票の様式 : 2012

2. 計測制御通信安全 部会

① 計器用変成器 標準化委員会

JEC-1201-2007 計器用変成器 (保護継電器用)

② 電力用通信 標準化委員会

JEC- 144-1980	電力用無線通信アンテナ支持物設計標準	
JEC- 185-1976	電力線搬送用結合フィルタ	
JEC- 194-1975	電力線搬送用保安装置	* 改正中
JEC-5901-1998	電力線搬送電話端局装置	
JEC-5913-1987	電力線搬送用ライントラップ(ブロッキングコイル)	
JEC-5914-2006	電力線搬送用結合コンデンサ	
JEC-5917-1992	電力通信用電源装置(その 1) 定電圧浮動充電装置	
JEC-5918-1987	電力通信用電源装置(その 2) インバータ	

	JEC-5919-1990	電力通信用電源装置(その3) 静止形交流無停電電源システム	
③	保護リレー装置 標準化委員会		
	JEC-174D-1979	電力用補助継電器 (2513に移行予定)	
	JEC-174E-1980	電力用時限継電器 (2514に移行予定)	
	JEC-2500-2010	電力用保護継電器	
	JEC-2501-2010	保護継電器の電磁両立性試験	
	JEC-2502-2010	デジタル演算形保護継電器の A/D 変換部	
	JEC-2510-1989	過電流継電器	
	JEC-2511-1995	電圧継電器	
	JEC-2512-2002	地絡方向継電器	
	JEC-2514-XXXX	デジタル形電力用限時継電器	* 制定予定
	JEC-2515-2005	電力機器保護用比率差動継電器	
	JEC-2516-2000	デジタル形距離継電器	
	JEC-2517-2008	送電線保護用比率差動継電器	
	JEC-2518-XXXX	デジタル形過電流継電器	* 制定中
	JEC-2519-XXXX	デジタル形周波数継電器	* 制定中
	JEC-25xx	製品安全要求	* 制定予定
	JEC-25xx	デジタル形保護継電器共通：ネットワーク I/F	* 制定予定
3.	電気機器 部会		
①	回転機 標準化委員会		
	JEC-2100-2008	回転電気機械一般	* 部分改正中 (追補発行)
	JEC-2120-2000	直流機	* 改正中
	JEC-2130-2000	同期機	* 改正中
	{JEC-2130-2000 追補 1：2009-05}		
	JEC-2131-2006	ガスタービン駆動同期発電機	
	JEC-2137-2000	誘導機	* 改正中
	{JEC-2137-2000 追補 1：2009-05}		
	JEC-21XX	圧延用交流可変速電動機	* 制定中
	JEC-TR-21001-2005	永久磁石同期機の特算定法	
	JEC-TR-21003-2008	圧延用交流可変速電動機	
②	電力用変圧器 標準化委員会		
	JEC-0301-1999	静止誘導器インパルス耐電圧試験	
	JEC-2200-1995	変圧器	* 改正中
	JEC-2200-1995	POWER TRANSFORMERS	* 改正中
	JEC-2201-2007	特殊変圧器	
	JEC-2210-2003	リアクトル	
	JEC-2220-2007	負荷時タップ切換装置	
③	開閉装置 標準化委員会		
	JEC-160-1978	気中しゃ断器	
	JEC-2300-2010	交流遮断器	
	JEC-2310-2003	交流断路器	* 改正中
	JEC-2350-2005	ガス絶縁開閉装置	
	JEC-2390-2013	開閉装置一般要求事項	
④	ヒューズ 標準化委員会		
	JEC-2330-1986	電力ヒューズ	* 改正中
⑤	避雷器 標準化委員会		
	JEC-203-1978	避雷器	
	JEC-217-1984	酸化亜鉛形避雷器	
	JEC-2371-2003	がいし形避雷器	* 改正中
	JEC-2372-1995	ガス絶縁タンク形避雷器	* 改正中
	JEC-2373-1998	ガス絶縁タンク形避雷器 (3.3~154kV 系統用)	* 改正中

[JEC-2371,2372,2373 の制定中 (統合)]

JEC-TR-23002-2008 ポリマー形避雷器 *改正中

4. パワーエレクトロニクス 部会

- ① パワーエレクトロニクス 標準化委員会
- JEC-2401-2002 ターンオフサイリスタ
- JEC-2402-2002 整流ダイオード
- JEC-2403-1996 逆阻止三端子サイリスタ
- JEC-2404-1999 バイポーラパワートランジスタ
- JEC-2405-2000 絶縁ゲートバイポーラトランジスタ *改正中
- {JEC-2405-2000 追補 1 : 2006-01}
- JEC-2406-2004 MOS 形電界効果パワートランジスタ
- JEC-2407-2007 絶縁形パワー半導体モジュール *部分改正中 (追補発行)
- JEC-2410-2010 半導体電力変換装置
- JEC-2420-2002 サイリスタ交流電力調整装置
- JEC-2440-2013 自励半導体電力変換装置
- JEC-2441-2012 自励変換装置の能動連系
- JEC-2470-2005 分散形電源系統連系用電力変換装置 *改正予定
- {JEC-2470-2005 追補 1 : 2007-01}
- JEC-TR-24005-2011 パワー半導体モジュール規格への追加事項
- ② 可変速駆動システム 標準化委員会
- JEC-2451-2002 直流可変速駆動システム
- JEC-2452-2002 低圧交流可変速駆動システム
- JEC-2453-2008 高電圧交流可変速駆動システム
- ③ 無停電電源システム 標準化委員会
- JEC-2433-2003 無停電電源システム *改正中
- {JEC-2433-2003 追補 1 : 2005-01}

5. 原動機 部会

- ① 水車 標準化委員会
- JEC-4001-2006 水車およびポンプ水車
- JEC-4002-1992 水車およびポンプ水車の効率試験方法
- JEC-4003-2001 水車およびポンプ水車の寸法検査標準

6. 送配電 部会

- ① 標準電圧 標準化委員会
- JEC-0222-2009 標準電圧
- ② 架空送電線路 標準化委員会
- JEC-127-1979 送電用支持物設計標準 *改正中
- JEC-207-1979 架空送電線用架線金具
- ③ 絶縁協調 標準化委員会
- JEC-0102-2010 試験電圧標準
- JEC-0103-2005 低圧制御回路試験電圧標準
- ④ がいし 標準化委員会
- JEC-5203-2012 エポキシ樹脂ブッシング (屋内用)
- (旧 JEC-211-1981)
- JEC-5201-2005 懸垂がいしおよび耐塩用懸垂がいし
- JEC-5202-2007 ブッシング
- ⑤ 活線作業用工具・設備 標準化委員会
- JEC-TR-00006-2012 非接触形検電器

⑥ 高電圧試験方法 標準化委員会

JEC-213-1982	インパルス電圧電流測定法	
JEC-0201-1988	交流電圧絶縁試験	
JEC-0202-1994	インパルス電圧・電流試験一般	
JEC-0221-2007	インパルス電圧・電流試験用測定器に対する要求事項	*改正中
JEC-0401-1990	部分放電測定	*改正中
JEC-XXXX	高電圧試験一般	*制定中
	[JEC-0201, JEC-0202, JEC-213 を統廃合する予定]	
JEC-XXXX	高電圧測定用システム	*制定中
	[JEC-0201, JEC-0202, JEC-213 を統廃合する予定]	
JEC-TR-XXXX	測定システムまたは測定の不確かさ算定方法の指針	*制定予定
JEC-TR-XXXX	デジタルレコーダ形式試験・受入試験の実施指針	*制定予定

7. 電気材料 部会

① 電気材料 標準化委員会

JEC-6147-2010	電気絶縁システムの耐熱クラスおよび熱的耐久性評価
JEC-6148-2002	電気絶縁材料の絶縁抵抗試験方法通則
JEC-6149-1995	固体絶縁材料の乾燥時における高電圧小電流耐アーク性試験方法通則
JEC-6150-2000	電気絶縁材料の誘電率および誘電正接試験方法通則
JEC-6151-2008	電気絶縁材料の熱的耐久性試験方法通則
JEC-6152-1996	電気絶縁材料の耐放射線性試験方法通則
JEC-TR-61004	パルス静電応力法による空間電荷分布測定 of 構成法

8. 電線・ケーブル 部会

① 電線・ケーブル 標準化委員会

JEC-3401-2006	OF ケーブルの高電圧試験法	
JEC-3402-2001	電力ケーブル用防食層	
JEC-3403-2001	電力ケーブル用プラスチックシース	
JEC-3404-2010	アルミ電線	
JEC-3405-2010	イ号アルミ合金電線	
JEC-3406-2010	耐熱アルミ合金電線	
JEC-3407-1995	600V ビニール絶縁電線の許容電流	
JEC-3408-1997	特別高圧(11~275kV)架橋ポリエチレンケーブルおよび接続部の高電圧試験法	*改正中
JEC-3408-1997	HIGH VOLTAGE TESTS ON CROSS-LINKED POLYETHYLENE INSULATED CABLES AND THEIR ACCESSORIES FOR RATED VOLTAGES FROM 11kV UP TO 275kV	
JEC-3409-1999	高圧(6kV)架橋ポリエチレンケーブル用接続部の試験法	
JEC-3410-2003	アルミ系電線用圧縮形接続管	
JEC-3411-2008	20kV 級 (22kV,33kV) 架橋ポリエチレンケーブルおよび接続部の試験法	

《電気専門用語集の数》

現行： 25 （改正中： 1）， 制定中： 0

《JEC 規格の数》

部 会	標準化委員会	現行規格	改正中	制定中
1.計測制御通信安全	①計器用変成器	1	0	0
	②電力用通信	9	1	0
	③保護リレー装置	11	0	2
小 計		(21)	(1)	(2)
2.電気機器	①回転機	7	4	1
	②電力用変圧器	6	2	0
	③開閉装置	5	1	0
	④ヒューズ	1	1	0
	⑤避雷器	6	4	0
小 計		(25)	(12)	(1)
3.パワーエレクトロニクス	①パワーエレクトロニクス	13	2	0
	②可変速駆動システム	3	0	0
	③無停電電源システム	1	1	0
小 計		(17)	(3)	(0)
4.原動機	①水車	3	0	0
5.送配電	①標準電圧	1	0	0
	②架空送電線路	2	1	0
	③絶縁協調	2	0	0
	④がいし	3	0	0
	⑤活線作業用工具・設備	1	0	0
	⑥高電圧試験方法	5	2	2
小 計		(14)	(3)	(2)
6.電気材料	①電気材料	7	0	0
7.電線・ケーブル	①電線・ケーブル	12	1	0
8.電磁環境	①電磁両立性	0	0	0
合 計		99	20	5

備考：JEC-TR を含む。JEC 内規は除く。

[付録 4]

平成 25 年度電気規格調査会 A階層委員会名簿

1. 規格役員会 [平成 25 年度]

[H26-3-31 現在]

			担 当
会 長	松村 基史	富士電機	電気材料部会長 表彰委員会委員長 電気機器部会長 IEC 国際活動支援審査委員会委員長 研究調査担当副会長 研究調査理事 電気学会専務理事 送配電部会副部会長 送配電部会長 電線・ケーブル部会長 政策委員会委員長 表彰委員会副委員長 パワーエレクトロニクス部会長 電磁環境部会長 電気一般部会長 送配電部会副部会長 電気材料部会副部会長 計測制御通信安全部会長 パワーエレクトロニクス部会副部会長 原動機部会長
副会長	大木 義路	早稲田大学	
副会長	塩原 亮一	日立製作所	
理 事	栗原 郁夫	電力中央研究所	
〃	井上 満夫	三菱電機	
〃	酒井 祐之	電気学会	
〃	井村 肇	関西電力	
〃	岩本 佐利	日本電機工業会	
〃	大石 祐司	東京電力	
〃	片貝 昭史	ジェイ・パワーシステムズ	
〃	佐藤 信利	明電舎	
〃	萩森 英一	元中央大学	
〃	林 洋一	青山学院大学	
〃	藤井 治	日本ガイシ	
〃	八島 政史	電力中央研究所	
〃	三木 一郎	明治大学	
〃	八木 裕治郎	富士電機	
〃	山野 芳昭	千葉大学	
〃	山本 俊二	三菱電機	
〃	横山 孝幸	東芝	
〃	吉野 輝雄	東芝三菱電機産業システム	
〃	和田 俊朗	電源開発	

2. 政策委員会

[H26-3-31 現在]

			備 考
委員長	佐藤 信利	明電舎	電気一般部会幹事 計測制御通信安全部会幹事 電気機器部会幹事 パワーエレクトロニクス部会幹事 原動機部会幹事 送配電部会幹事 電気材料部会幹事 電線・ケーブル部会幹事 電磁環境部会幹事
委員	臼井 正司	三菱電機	
〃	南 裕二	東芝	
〃	佐藤 純正	東芝	
〃	佐藤 芳信	富士電機	
〃	中澤 孝彦	電源開発	
〃	太田 浩	東京電力	
〃	平井 直志	早稲田大学	
〃	西川 哲	ジェイ・パワーシステムズ	
〃	雪平 謙二	電力中央研究所	

3. 規格委員総会 [平成 25 年度]

[H26-3-31 現在]

(1) 1号委員[3名]

(敬称, 順不同)

栗原 郁夫	電気学会研究調査担当副会長(電力中央研究所)
井上 満夫	電気学会研究調査理事(三菱電機)
酒井 祐之	電気学会専務理事

(2) 2号委員[48名] [○印は規格役員会の理事]

会長 松村 基史	富士電機	○和田 俊朗	電源開発
副会長 大木 義路	早稲田大学	市村 泰規	日本原子力発電
副会長 塩原 亮一	日立製作所		
		黒岩 雅夫	東日本旅客鉄道
奥村 浩士	元京都大学	留岡 正男	東京地下鉄
齋藤 浩海	東北大学		
塩野 光弘	日本大学	堀越 和彦	日新電機
○萩森 英一	元中央大学	江川 健太郎	日本電設工業
○林 洋一	青山学院大学	小黒 龍一	上野精機
○三木 一郎	明治大学	○片貝 昭史	ジェイ・パワーシステムズ
○山野 芳昭	千葉大学	星野 毅夫	新日鐵住金
田中 康寛	東京都市大学	石井 登	ビスキャス
		○佐藤 信利	明電舎
大和田野 芳郎	産業技術総合研究所	鈴木 貞二	フジクラ
五十嵐 三智雄	国土交通省	筒井 幸雄	安川電機
辻本 崇紀	経済産業省	○藤井 治	日本ガイシ
○八島 政史	電力中央研究所	○八木 裕治郎	富士電機
		○山本 俊二	三菱電機
板橋 正明	北海道電力	○横山 孝幸	東芝
小松原 宏	東北電力	○吉野 輝雄	東芝三菱電機産業システム
水野 弘一	北陸電力		
○大石 祐司	東京電力	○岩本 佐利	日本電機工業会
仰木 一郎	中部電力	加曾利 久夫	日本電気計器検定所
○井村 肇	関西電力	島村 正彦	日本電気計測器工業会
木村 鉄一	中国電力	泥 正典	日本照明工業会
川原 央	四国電力	原田 真昭	日本電線工業会
三苫 由紀彦	九州電力	荒川 嘉孝	日本電気協会

(3) 3号委員 (標準化委員会委員長) [33名]

〔() 内4名は部会長であり3号委員を兼務, <>内2名は標準化委員会委員長を兼務〕

小田 哲治	電気専門用語	二宮 保	無停電電源システム
橋本 昭憲	電力量計	(和田 俊朗)	水車
佐藤 賢	計器用変成器	<和田 俊朗>	海洋エネルギー変換器
伊藤 和雄	電力用通信	日高 邦彦	UHV 国際
小山 博史	計測安全	横山 明彦	標準電圧
金子 晋久	電磁計測	坂本 雄吉	架空送電線路
臼井 正司	保護リレー装置	<日高 邦彦>	絶縁協調
合田 忠弘	スマートグリッドユーザインタフェース	高須 和彦	がいし
澤 孝一郎	回転機	池田 久利	高電圧試験方法
白坂 行康	電力用変圧器	小林 昭夫	短絡電流
松村 年郎	開閉装置	土田 鋼太郎	活線作業用工具・設備
河本 康太郎	産業用電気加熱	境 武久	高電圧直流送電システム
合田 豊	ヒューズ	(大木 義路)	電気材料
村岡 隆	電力用コンデンサ	(片貝 昭史)	電線・ケーブル
石崎 義弘	避雷器	渋谷 昇	電磁両立性
(林 洋一)	パワーエレクトロニクス	多氣 昌生	人体ばく露に関する電界、磁界及び電磁界の評価方法
廣瀬 圭一	安定化電源		
田辺 茂	送配電用パワーエレクトロニクス		
赤木 泰文	可変速駆動システム		